

トプシー・ターヴィー (1999)

TOPSY-TURVY

メディア 映画

ジャンル ドラマ 音楽 コメディ

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 161分

公開情報 NHK衛星第2で放映

【解説】

俳優の即興的演技を軸とした独特の演出法で知られる「ネイキッド」「秘密と嘘」のマイク・リー監督が、それらの作品群とは趣を異にするスタイルで挑んだ音楽ドラマ。19世紀末のイギリスで人気を誇った喜歌劇の作家・作曲家コンビ、ギルバートとサリヴァンが、紆余曲折の末、喜歌劇『ミカド』を成功させるまでの舞台裏で起こる様々な人間模様を描く。タイトルの“トプシー・ターヴィー (Topsy-Turvy)”とは、“めちゃくちゃ、混乱”の意で、本作では舞台ができあがるまでの様子を表している。アカデミー賞で脚本賞をはじめ4部門にノミネートされたほか、各映画賞で高い評価を受けた作品ながら、日本では残念ながら劇場未公開のまま、2004年2月にNHK-BSにて初紹介となった。

1884年、ロンドン。それまで数々の人気喜歌劇を手掛けてきたギルバートとサリヴァンだったが、期待の最新作は“マンネリ”と厳しい評価を受けてしまう。サリヴァンはもう喜歌劇の作曲に情熱を失い、芸術性の高い正歌劇へ志向し、コンビは解散の危機に陥る。サリヴァンを何とか引き留めたいギルバートではあったが、彼もまた自らの創作活動に行き詰まりを感じていた。そんなある日、ギルバートは妻の執拗な誘いに負け、当時万博で大評判を呼んでいた日本展に足を運ぶ。彼はそこでこれまでに見たこともない異質な文化に触れ、『ミカド』の着想を得るのだった。

【クレジット】

監督	マイク・リー	Mike Leigh	
製作	サイモン・チャニング＝ウィリアムズ	Simon Channing-Williams	
脚本	マイク・リー	Mike Leigh	
撮影	ディック・ポープ	Dick Pope	
美術	イヴ・スチュワート	Eve Stewart	
出演	ジム・ブロードベント	Jim Broadbent	ギルバート
	アラン・コーデューナー	Allan Corduner	サリヴァン
	ティモシー・スポール	Timothy Spall	リチャード・テンプル
	レスリー・マンヴィル	Lesley Manville	ルーシー・ギルバート
	ロン・クック	Ron Cook	ドイリー
	ウェンディ・ノッティンガム	Wendy Nottingham	ヘレン
	エレノア・デヴィッド	Eleanor David	ファニー
	デクスター・フレッチャー	Dexter Fletcher	ルイス
	ケヴィン・マクキッド	Kevin McKidd	ダーウォード
	マーティン・サヴェッジ	Martin Savage	グロスミス
	シャーリー・ヘンダーソン	Shirley Henderson	レオノーラ
	カトリン・カートリッジ	Katrin Cartlidge	
	アリソン・ステッドマン	Alison Steadman	
	アンディ・サーキス	Andy Serkis	